武　一　中

令和５年９月１２日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ５－７号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

経験から学ぶ力

校　長　　中嶋　建一郎

青山学院大学経営学部の 松尾 睦（まつお まこと）教授は、経験から学ぶことができる人には次のような特徴があると分析しています。

(1)好奇心を持って成長の機会を求める
(2)多少のリスクがあっても挑戦する
(3)困難にぶつかっても乗り越えようという気持ちを持つ
(4)他者からの批判やアドバイスに耳を傾ける傾向がある

２学期には様々な体験行事や３年生には自ら新たな進路先を決定していくための活動があります。それらの活動をただ漫然と経験するのではなく、なるべくなら一人一人がその経験を成長につなげられるようにしてほしいと願っています。そこで、今回は経験から学ぶ方法を松尾教授が示した特徴をもとに考えたいと思います。

(1)好奇心を持って成長の機会を求める

学校の場合は、行事や授業の中に成長の機会を用意しています。あとは、皆さんがその機会に対して好奇心をもって臨めるかです。でも、なかなか関心を向けられない内容もあるでしょう。対策の一つは、その内容の中に楽しめることを見つけることです。自分の関心のあることに結び付けたり、仲の良い友達と一緒に活動したりすることです。

(2)多少のリスクがあっても挑戦する

学校での活動で皆さんがリスク（危険・恐れ）と感じるのは、「恥ずかしい」「失敗したくない」ということだと思います。特にこれまで経験したことのない初めてのことに対しては大人でも恐れてしまいます。それを乗り越えるのは、「失敗して当たり前」「皆、そんなに注目していない」と思いきることが大切だと思います。

(3)困難にぶつかっても乗り越えようという気持ちを持つ

どんなことにも困難はつきものです。どうしたらいいかわからない。どうしよう？となることがあります。助けを求めることも解決策の一つです。「わからないので教えてください」と聞いてみるのもいいでしょう。失敗しても別の方法を試してみることも乗り越える方法の一つです。

(4)他者からの批判やアドバイスに耳を傾ける傾向がある

「耳を傾ける」とは、友達や先生からのアドバイスを聞き入れて、自分の考えを少し変化させてみようと思うことです。多くの先生方は、「素直な生徒は伸びる」という実感をもっています。「自分のやり方はこうだから…」と意地を張りすぎるのはよくありません。ただし、アドバイスに振り回されてもいけません。自分の考えをしっかりもつ必要もあります。あくまで耳を傾ける傾向があるということです。

どうでしょうか。経験から学ぶことができる人を目指せそうですか。

◇◇一中生の活躍◇◇

【水泳部】

多摩地区水泳競技大会

〇個人種目

男子１００ｍバタフライ　　第２位　１分１０秒５７　３年　大久保 煌太　（訂正）

第９・１１ブロック水泳競技大会

〇個人種目

男子５０ｍバタフライ　　第６位　　３３秒９７　２年　辻田 裕樹

【バドミントン部】

武蔵野市内中学校総合体育大会

２年男子シングルス　３位　岡田 結也

１年男子ダブルス　　２位　石田 健太郎　佐川 辺

１年女子ダブルス　　３位　矢野 麗奈　　日野 透子